

6～8月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

118,925円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	19,503円
交通費(駐車場、燃料代)	16,892円
会場費	1,000円
通信費(携帯・折込代)	81,530円
支出計 19/6/1～19/8/31	118,925円
寄付 匿名様	10,000円

市政を考える 月刊武松

発行日
19/9/1

第183号

22000部発行

たけまつ ただし

頒布責任者：武松 忠(市議会議員)

市立病院 現地建替え可能

基本計画策定等支援業務委託の優先交渉権者に(株)山下PMC選出

2018年12月に小田原市立病院再整備基本構想を策定し、現地建替えの可否を見極めた上で基本計画を策定するとの方針が示されました。

■現地建替えの可否

ア 新病院の建設場所の検討範囲 (図1 破線枠内)

主として市立病院駐車場及び看護宿舍等の範囲

イ 想定した新病院の規模 (表1)

基本構想で示した延べ面積の最大(約4万㎡)を想定

ウ 建替えの可否

既存の土地利用規制等を踏まえ、**現地建替え**の可否について検討した結果、延べ面積約4万㎡の建物が、**建築可能である**ことが確認できた。

■スケジュール

2019-2021

基本計画

2021-2025

基本設計→実施設計

→建設工事

■基本計画策定等支援業務に(株)山下PMC選定

病院建設の豊富な知識・経験を有する者による量的支援、及びコスト縮減や工期短縮、想定されるリスクの洗い出しとその最小化を図る等のための技術的支援を受ける。

- ・基本計画策定
- ・予備設計図書作成
- ・設計者等選定

企画提案選定の結果、株式会社山下PMCを優先交渉権者とした。

表1 想定した新病院の規模

項目	新病院	現病院
施設用途	病院(400床程度)	病院(417床)
敷地面積	約28,000㎡	21,268㎡
延べ面積	約40,000㎡	23,562㎡
階数	7階建	7階建
駐車場	約380台	来院者272台 職員96台
その他	周辺の市街地環境の維持に支障のないよう、道路拡幅や敷地外周等に空地等を配置	

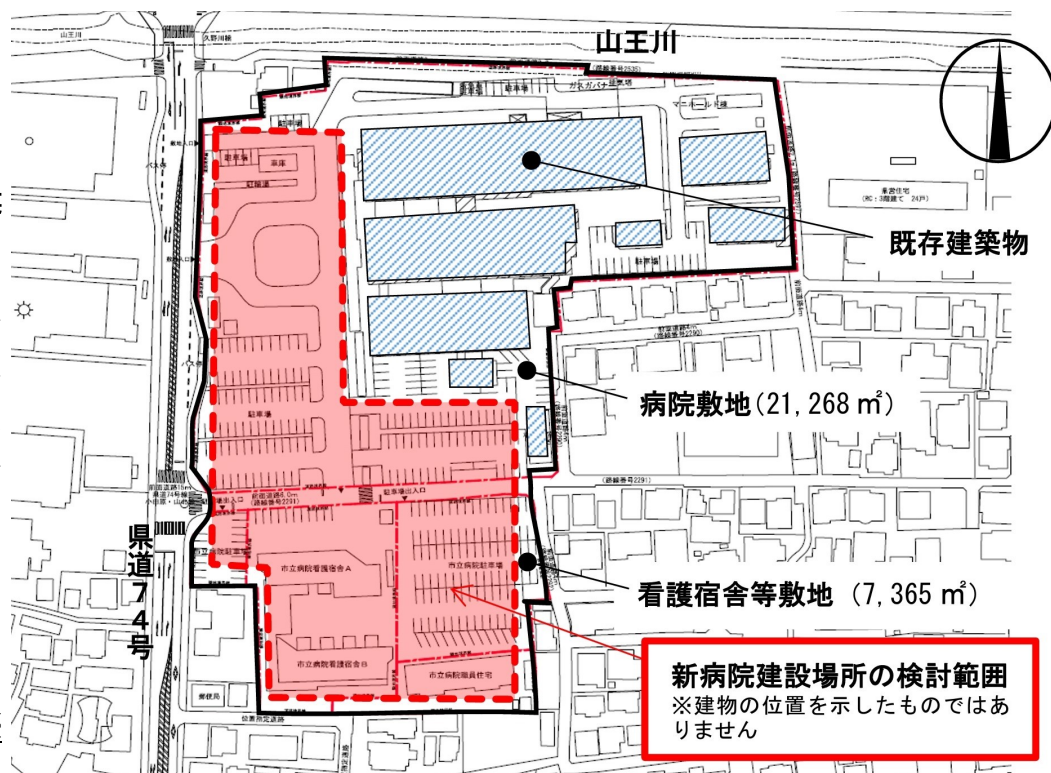


図1 新病院建設場所の検討範囲

ヒルトン小田原 森トラストが取得

突然のヒルトン小田原売却の報道で驚きましたがその概要をお知らせします。

■ヒルトン小田原を森トラストグループが取得

森トラスト・ホテルリートは、9月2日にヒルトン小田原リゾート＆スパを**65億円(30年間の不動産信託受益権)**で取得します。取得はスポンサーの森トラストと共同で行い、森トラスト・ホテルリートの持分割合は50%となります。

なかなか聞きなれない言葉で理解が難しいのがいくつかポイントを整理して説明します。

■不動産信託受益権とは

不動産信託受益権とは、不動産を信託銀行などに信託し、その不動産から発生する賃料収入などを受領する権利のことです。今回の場合30年後に森トラストグループに所有権が移転されると聞いています。

■ヒルトンではなくなるのか

名称等変更はありません。

取得した森トラストグループは、コンラッド東京をヒルトングループと経営しています。(MT&ヒルトンホテル株式会社)

また、今後のヒルトン小田原リゾート＆スパの運営もMT&ヒルトンホテル株式会社が行うことになっています。

■従業員等の雇用は

基本的に変更なく、継続雇用されます。

■小田原市の取得から売却まで

小田原市が取得してからの出来事を示します。

2002年 スパウザ小田原取得 8億5094万円

2003年 小田原ヒルトン(株)と賃貸借契約を締結

2011年 賃料を放棄

(東日本大震災による収入減)

2015年 ヒルトンWWに売却 9億6444万円

■市への財政的な貢献

スパウザ小田原の取得からヒルトン小田原の売却までの間の市への財政的な貢献としては、表2にあるとおり、一般会計への繰出金(①)で約26億円、宿泊等施設整備基金の残額(②-③)で5億8千万円、施設の売却・取得の差益(④-⑤)で約1億1千万円となり、これらを合計すると**約33億円**となります。

表2 取得から売却までの間の決算合計額

区 分		合 計
歳入	財産貸付収入(ホテル)	43億8567万円
	財産貸付収入(宿舎)	2億9882万円
	宿泊等施設整備基金取崩し	6000万円 ③
	ヒルトン小田原の売却収入	9億6440万円 ④
歳出	スパウザ小田原の取得費	8億5094万円 ⑤
	宿泊等施設整備基金積立金	6億4278万円 ②
	一般会計への繰出金	25億7849万円 ①

■スポーツ振興・教育環境改善基金を創設

小田原市では、ヒルトンへの売却益等を基に新たにスポーツ振興・教育環境改善基金を創設しました。

宿泊等施設整備基金の残額(②-③)

+ヒルトン小田原の売却収入④

+「2015年度中に一般会計で収入した宿舎貸付収入等」= **15億8154万円**

この基金により、小中学校トイレの洋式化、城山陸上競技場の改修等に使われています。この基金は2020年度中で廃止と条例で定め、短期的に支出するものとしています。

当初から、市がホテル経営に参画することや、大規模修繕が発生した場合の市財政への影響など多くの懸念材料がありました。その間、東日本大震災やオリパラ2020の決定などありましたが、小田原市の対応は、極めて適正であったと評価しています。

武松忠議会報告会

日 時 9月28日(土) 19:00~

場 所 おだわら市民交流センター UMECO 会議室9

テーマ 市立病院・ヒルトンについて

参加費 100円 終了後、実費で懇親会を行います。

開催時間が19時からとなりますのでご注意ください。



▲北條五代祭りにて



公式HP

月刊武松ハッカハ-他



twitter

防災・インフルエンザ情報



facebook



Instagram

建物・花・風景